



公立大学法人富山県立大学
News Release

富山県立大学

○本事業に関するお問い合わせ：
電話：0766-56-7500（内線）229
事務局教務課情報研究係 垣内、田中

平成29年10月11日



COC 地(知)の拠点整備事業 高大連携 成果発表会の開催について

富山県立大学では、文部科学省の平成25年度「地(知)の拠点整備事業(※1)」に採択され、地域との対話・協働・交流による教育・研究・社会貢献の取組みを進めているところです。その一環として、平成27年度から高大連携事業を行っており、本年度は4つの研究室において、小杉高校生11名を受け入れました。

このたび、本事業に参加した小杉高校生による活動の成果発表会を10月14日(土)に開催することといたしましたので、ご案内します。

1 COC 高大連携の趣旨：

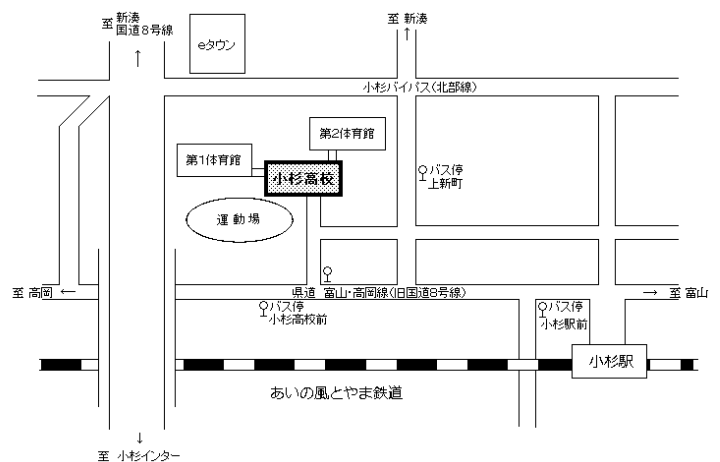
子どもたちの「科学離れ対策」の一環として、研究室に県内の高校生を受け入れるプログラムをH27年度から実施しています。

具体的には、高校生が放課後、研究室に定期的に来て、大学生などの研究の補助をしながら、工学の楽しさや、分野について学ぶ機会を提供するものです。

また、高校生と共に活動する機会を通じて、本学の学生のコミュニケーション能力の向上や地域社会に対する貢献意識の醸成を図ります。

2 開催日時 平成29年10月14日(土) 12:30~13:45

3 場 所 小杉高校 視聴覚室
射水市三ヶ1520の1



4 参加者 小杉高校1・2年生(約80名)、富山県立大学教員・学生

5 次 第 別添資料のとおり(※2)

※1 文部科学省「地（知）の拠点整備事業」について

「地（知）の拠点整備事業」（大学 COC 事業）は、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的として、平成 25 年度新たに創設されたものです。

25 年度は、全国の各大学等から 319 件の申請があり、52 件が採択されました。採択された本学のプログラムは下記の通りです。

『「工学心」で地域とつながる「地域協働型大学」の構築』について

「富山県の発展を目指した県民の大学」という建学理念のもと、地域の課題に対して全学を挙げて取り組み、地域に役立つ技術者マインド「工学心」を持ち、地域課題を解決できる学生の育成を図るなど、「地域協働型大学」の構築を目指すものです。

具体的には、例えば、少人数で行うゼミ形式の授業の中で、学生が多様な地域関係者と直接対話や交流などを行い、地域産業の振興や超高齢化社会への対応など解決が困難な課題について、地域関係者と一緒に考えます。

学生自らがその課題をとらえ、また、その課題の解決のためどう取り組めばよいかを学修することを通じて、主体的に課題解決する能力を持った人材の育成を目指しています。



富山県立大学 平成25年度「地（知）の拠点整備事業」

「工学心」で地域とつながる「地域協働型大学」の構築

地域に役立つ技術者マインド 「工学心」で地域とつながる全学的取り組み



「工学心」

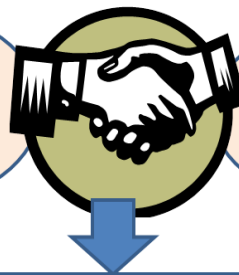
人々の暮らしに役立つ「工学」、新しい高度な技術の創造への熱意

「地域とつながる」

- ・学生が積極的に地域と交流・対話・協働することにより、地域課題を肌で感じ、主体的に課題解決する能力の育成
- ・教員による地域志向の教育及び世界を目指す研究による地域との協働

「工学心」

大学
(学生・教職員)



地域
(自治体・地域団体
住民・企業)

「地域協働型大学」

- ・教育・研究・社会貢献の分野で全学的に地域課題に取り組む
- ・「工学心」を持ち、地域課題の解決に取り組む学生を育成